

2025年4月8日(火)から7月13日(日)

前期展示では、20世紀の巨匠マルク・シャガールによる版画連作『サーカス』より全38点を、後期展示では、20世紀初頭に活躍した表現主義を中心とするドイツ作家による版画作品をご紹介します。版画を通してそれぞれの作家の表現の違いにもご注目ください。

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
マルク・シャガール	1887-1985	○	『サーカス』全38点	1967	リトグラフ、紙

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
ロヴィス・コリント	1858-1925	●	『ヴァルヘン湖 ^{こはん} 畔にて』	1920	エッチング、紙
ケーテ・コルヴィッツ	1867-1945	●	『 ^{たがや おとこ} 耕す男たち』	1906	エッチング、アクアティント、紙
エミール・ノルデ	1867-1956	●	『 ^{は と ば} ハンブルク、波止場』	1910	エッチング、紙
エルンスト・バルラッハ	1870-1938	●	『 ^{へんよう} 神の変容』	1920-21	木版、紙
パウラ・ モーダーソン＝ベッカー	1876-1907	●	『 ^{もり なか もうもく おんな} 森の中の盲目の女（ ^{ひ おんな} ピアノを弾いている女）』	1900頃	エッチング、アクアティント、紙
エーリッヒ・ヘッケル	1883-1970	●	『 ^{いの おんな} 祈る女』	1908	木版、紙
		●	『 ^{おとこ しょうぞう} 男の肖像』	1919	リトグラフ、紙
カール・ シュミット＝ロットルフ	1884-1976	●	『 ^{もくはんがしゆう} シュミット＝ロットルフ木版画集』	1918	木版、紙
マックス・ベックマン	1884-1950	●	『 ^{ききゆう ふうけい} 気球のある風景』	1918	ドライポイント、紙
		●	『 ^{ひとびと} あくびをする人々』	1918	ドライポイント、紙
		●	『 ^{ろめんでんしゃ なか} 路面電車の中で』	1922	ドライポイント、紙